

□議員名：長谷川知司

1 中学生海外派遣事業について

論点	各中学校1名としているが、生徒数で10倍以上の差があり、不公平である。 また、事情があり市外の中学校に通っている生徒には、参加権利が与えられず差別である。
回答	見解は様々で、違法だとは断言できない。

2 山陽小野田市立山口東京理科大学について

論点	薬学部校舎建設で優先すべきは、工期限内に完成させること。 大学を含め、産学官で連携を深める必要がある。
回答	今後、市の発注工事が目白押しであり市内業者を中心に事業を進めていくが、必要に応じて様々な対応を考えたい。 現在、産学官で連携が進むように協議会を立ち上げ、学生の地元定着等を図っていく方針である。

3 遊休公有地の率先活用について

論点	遊休地および遊休予定地の活用や売却についてスピード感を持って検討すべきでは。検討する組織があるのか。
回答	市有財産活用委員会等で検討したい。建設部の関係各課長、管財課のメンバーで組織している。